

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 08010100

政策目標	2	ぬくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	8	子育て・子育ての充実	事業優先度	B		
単位施策	2	「子育て」支援の強化	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	保育所外壁等塗装改修事業		見直し年度			
事業期間	平成28年度		担当課	8 保育所		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	整備対象施設数		関係課	#N/A		
事業目標	1施設		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	保育所外壁(木製部)の塗装工事 外壁塗装、ウッドデッキ塗装 外				保育所外壁等塗装工事 外壁(木部)塗装 141.9㎡	
	事業費(千円)	714	0	0	0	714
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
実績事業費	事業費(千円)	702	0	0	0	702
関 連 事 項	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
特定財源の名称	【評価・実績】	(実施内容等) ※事務事業評価結果	(実施内容等) ※事務事業評価結果	(実施内容等) ※事務事業評価結果	(実施内容等) 保育所外壁、物見塔の木部塗装工事 142㎡ ※事務事業評価結果 A-終了	(実施内容等) ※事務事業評価結果
前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値				1施設	
第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	98%	#DIV/0!
	全体達成率	0%	0%	0%	98%	98%
	備考欄					

事業名	保育所外壁等塗装改修事業	評価者 管理職 職氏名	保育所長	大水 麻理
		評価者 作成者 職氏名	児童保育係	藤澤 健人

様式1  
平成28年度実施  
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	保育所	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	整備が必要な工事施設数
【抱える課題やニーズは】	保育所建設から7年が経過し、木部の外壁塗装が劣化、変色し景観が損なわれている。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	経年劣化が著しいため、木部の腐食等が進行する前に補修を行なう必要がある。	① 工事施設数	目標年度 平成28年度
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	外壁(木部)の腐食等補修により、建物の長寿命化と景観の向上。		目標値 1施設
			実績値 1施設
			達成度 100.0%
		②	目標年度 平成28年度
			目標値
			実績値
			達成度 #DIV/0!%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	保育所外壁等屋外木部の塗装改修工事	正面玄関、外壁、物見塔木製部分をサンドペーパー掛の後ガードラック保護塗料塗布	計142㎡

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

概ね必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	建物の老朽化や安全性、景観保持において必要な事業
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	適時期のメンテナンスにより、建物の延命化が図られることから有効な事業
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	町内塗装業者2社による見積合わせにより適正価格で実施できた
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	本工事による保護者負担はなく、公平性が保たれた
公平/概ね公平	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がある	
公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
<b>A</b>		
塗装工事が計画どおり完了し、補修による建物の延命化、景観の向上が実現できた。		

今後の展開方向  
(Action)

<b>終了</b>		

※展開方向の区分  
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
○終了 ○休止 ○廃止